

図書館概要

本学には、各キャンパスに図書館・室があります。金沢八景キャンパスには本館ならびに分館、関内キャンパスの関内デジタル図書室の全3か所です。

本館は1979年に新築され、雑誌『建築文化』（1980.5）に「書物のカテドラル*」と大きく紹介されました。特色あるコレクションとして、キリスト教関係書を収集した「神学文庫」、アダム・スミス等の初版本を核とした「イギリス古典経済学・哲学文庫」などがあげられます。

分館は、元女子短期大学の図書館を改装して2002年の人間環境学部(当時)開設とともに加わりました。

関内デジタル図書室は、2023年の関内キャンパス開設と同時に新設され、電子リソースを中心に、紙媒体の資料もそろえたハイブリットな学習環境を提供しています。

所蔵資料は、図書・雑誌・新聞といった紙の資料や、電子ジャーナルや電子ブックなどの電子リソースがあり、蔵書数は全館で合わせて約150万冊です。また本学図書館ホームページからインターネット上のデータベース・電子ジャーナルを利用できる環境になっています。本学に所属している方なら、所属キャンパスに関係なく3か所全て利用できます。金沢文庫キャンパスにある保存書庫に所蔵されている資料も、取り寄せて利用することができます。また各図書館は、調査・研究を目的とする県内在住または在勤の18歳以上（高校生を除く）の方には、登録制で利用開放をしています。

*カテドラル=大聖堂



本館
(金沢八景)



分館
(金沢八景)



関内デジタル図書室
(関内)